

土浦ケーブルテレビ株式会社 放送番組審議会 議事録

2017年度の放送番組審議会は、2018年2月20日(火)に土浦ケーブルテレビで開催された。

<放送番組審議会委員>

ご出席

岩瀬市朗様 楠康夫様
新福典子様 宮本幸男様

(50音順)

ご欠席

坂本榮様 横山豊教様

審議会会長選任

会長に新福様を選任した。

委員の欠員

木村前委員の逝去に伴い、欠員が生じた旨報告があった。

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき、報告があった。

【審議 質疑応答】(新福会長による進行)

■人口減少とテレビ離れについて

(委員) 人口減少とテレビ離れについての対策はしているのか。

(事業者) テレビ離れと言われてはいるが、映像を見る手段が多岐にわたり、映像離れではない。スマートフォンで視聴できる「ど・ろーかる」アプリの配信も始まり、お客様のニーズに合ったサービスを提供していけば心配は無い。地域密着路線強化の努力をしていけば、他の通信キャリアとの差別化にもなる。

■番組放送について

(委員) 地域密着路線の新番組『いばらき人図鑑』は、身近な人物を掘り下げていて面白い。『土浦全国花火競技大会』の生中継は、解説付きで素晴らしかった。ケーブルテレビ

の無い水戸市でのロータリークラブの研究会における社会奉仕活動の発表に、『デイリーニュースダイジェスト』で放送された映像を使わせてもらったが、映像があるのと無いのとでは会場での印象が全然違った。番組を放送しているのは県南エリアが中心なのか。

(事業者) 会社のある土浦市を中心に、県南の10市2町1村で放送している。

『県立高校入試回答速報』は、日立市などの県北の他社でも放送している。

■視聴率について

(委員) コミュニティチャンネルは内容が充実してきたが、全国チャンネルも含め、視聴率データはあるのか。県南の情報が少ないのでJ:COMの役割は大きい、今後も情報発信のために頑張ってもらいたい。

(事業者) コミュニティチャンネルは県南の情報を中心に放送しており、全国チャンネルとは内容が違うが、どちらも視聴率データは無い。

■スポーツイベントへの取り組みについて

(委員) 来年には茨城国体が開催されるので、県市町村では既に開催準備を始めているが、コミュニティチャンネルで放送すれば加入獲得にもつながるのでは。

ユーチューバーが陸上競技を撮影し、ネット配信している物が面白く仕上がっている。

J:COMでも是非取り組んでみてはどうか。

(事業者) 茨城国体については現在確認調整中であるが、生放送の権利は取れないので『デイリーニュースダイジェスト』での取材を検討している。

最近のアマチュア映像制作者の作品発信力は凄い物があるので、現在、投稿映像の取り扱いについて検討しており、今後は地域密着で取り組んでいきたい。

5. 閉会 (事務局)

各委員からの貴重なご意見、ご要望を今後の番組制作に活かしていく所存である。

以上